

『国語』（ことば）

ことばの学習は『聞く、話す』『読む』『書く』の内容から成る。

しかし、『文字をよむ・文字をおぼえる・文字を書く』ことのみにとらわれることなく大きくコミュニケーションの手段としてとらえ、人と伝え合うことができるように取り組んでいくことが大切。



絵カードを使って

『〇〇をとってください』

『〇〇と〇〇をとってください』

『〇〇のなかまは？』

『何をしたい？』

『次は〇〇だよ』



写真カードを使って

『何をしたい？』

『どこに行きたい？』

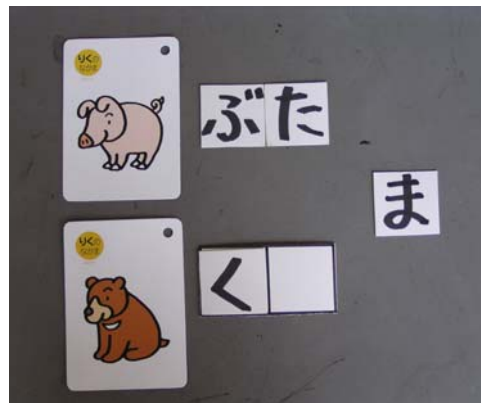
など、語彙を増やす、名詞の理解、
コミュニケーションの手段として



具体物と絵カードのマッチング・絵カードと文字のマッチング



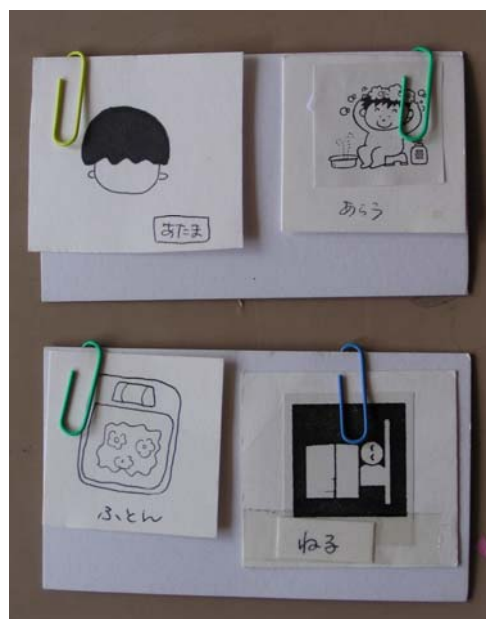
単語を固まりとしてとらえる



一文字ずつ当てはめる



『O』のつくことば



二語文の組み立て

★物語を題材にした取り組み★

○ねらい

- ①内容に興味を持ち、理解する
- ②表現力を豊かにする
- ③声に出して表現する（正確な発音）
- ④想像する力をつける
- ⑤自分で意思表示をする

1. 市販の本をA4サイズに拡大



2. 内容を変更する

- ・自分たち独自の物語に内容をかえる。
- ・「自分ならどうする、このキャラクターを出したい」
→自分で考えて意見を出すことを大切に！
- ・全員の多数決で出た意見をまとめて台本を作る。



3. 登場人物を描く

- ・自分のする役柄を決めて、そのイラストを描く。

4. 録音する

- ・パソコンを使って声を録音する。
- ・パソコンの利点としては声の波形が表示されるので、
声の大きさをイラスト化して伝えることができる。



5. 表現する

- ・最後にペープサートにして表現する。
- ・ビデオに録画して、自分たちで見えて反省する。
- ・最後にDVDにして家庭に配布。

